

患者さまへ

「術前 FMD 検査による MICS における大腿動脈送血時の下肢灌流低下予測に関する前向き観察研究」

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記のお問合せ先にご連絡下さい。

1 課題名	術前 FMD 検査による MICS における大腿動脈送血時の下肢灌流低下予測に関する前向き観察研究
2 当院の研究責任者	井上翔太(心臓血管外科)
3 他の研究機関	なし
4 研究期間	倫理委員会承認後～2029年3月31日
5 調査データ対象期間	倫理委員会承認後～2028年3月31日
6 本研究の目的	本研究の目的は、術前血管内皮機能検査(Flow-Mediated Dilation: FMD)で評価した血管機能が、低侵襲心臓手術(Minimally Invasive Cardiac Surgery: MICS)における人工心肺使用中の大腿動脈送血時に生じる下肢組織酸素飽和度(rSO ₂)低下の予測因子となるかを検討することです。これにより、MICSにおける下肢虚血リスク評価の精度向上を目指します。
7 対象となる患者さん	大腿動脈送血により人工心肺を確立する MICS を受けられる患者さん
8 本研究の方法	対象となる患者さんに対して、手術前にあらかじめ FMD 検査を行います。これは、上腕を一時的に圧迫して超音波で血管を評価する非侵襲的な検査です。また、手術中には両下肢に rSO ₂ センサーを装着し、大腿動脈送血を用いた人工心肺使用中の下肢血流の変化を連続的に評価します。さらに、血液検査結果や術後経過などの診療情報を診療録から収集し、FMD 値との関連を検討します。
9 試料・情報の他の研究機関への提供の有無	なし
10 個人情報の保護に関する情報	研究に利用する情報から、氏名、生年月日、住所などの対象者を直接特定できる個人情報は削除し、匿名化したうえで使用します。また、本研究の結果を学会や学術論文等で発表する場合にも、対象者を特定できる個人情報が公表されることはありません。
11 本研究の資金源(利益相反)	本研究に関して開示すべき利益相反はありません。
12 倫理審査等の経過	広島ハートセンター倫理委員会にて承認
13 お問合せ先	電話番号 082-874-8080(代表) 広島ハートセンター